

様式第15の2

山林関係(造林地等)被害

市町村 :
災害名 :
報告元 :
報告者 :

森林計画区 :
発生時間 :
報告日時 :
報告番号 :

年齢級	被害														要復旧								備考
	人工林										天然林		計		改植			その他			計		
	スギ		ヒノキ		マツ類		その他		人工林計														
	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	被害額 (千円)	面積 (ha)	単価 (千円)	経費 (千円)	面積 (ha)	単価 (千円)	経費 (千円)	経費 (千円)		
									0	0			0	0									
									0	0			0	0									
									0	0			0	0									
									0	0			0	0									
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									

(注) 1. 被害の「面積」欄は、火災にあつては被災全域、病中被害にあつては虫害以上のものの区域面積、その他の被害にあつては被害率30%以上のものの区域面積とする。
2. 「備考」欄には、復旧事業の種類(要復旧経費のその他の明細)
3. 造林地帯の被害で崩壊等の被害にあつては、面積が治山と重複する。
4. 被害計の「面積」欄は、要復旧の「面積計」と復旧可能性の合計の「面積」欄の数の和に一致する。

様式第15の3

山林関係(苗木等)被害

市町村 :
災害名 :
報告元 :
報告者 :

森林計画区 :
発生時間 :
報告日時 :
報告番号 :

樹種	計画面量					被害量								備考	
	面積 (ha)	本数(千本)				経営者数 (人)	面積 (ha)	本数(千本)				被害率 (%)	被害金額 (千円)		経営者数 (人)
		1年生	2年生	3年生	計			1年生	2年生	3年生	計				

- (注)
5.

「計画量」は、当年度生産予定数量を記入する。
6.

「被害面積」は、区域面積とする。
7.

「被害数量」欄には、下段に総被害量を記入し、上段カコ内30%以上の被害を受けた経営者の被害量を記入する。

様式第15号の4

山林関係(苗畑施設等)被害

市町村 :
災害名 :
報告元 :
報告者 :

森林計画区 :
発生時間 :
報告日時 :
報告番号 :

被害内容	箇所	被害		要復旧				備考
		被害数量 (m2)	被害金額 (千円)	復旧種類	数量 (m2)	単価 (千円)	要復旧金額 (千円)	

- (注)
8.

被害種別ごとに記入する。
9.

共同利用施設については、「被害内容」欄に共と記入する。
10.

「被害内容」欄には、畑地流失、畑地埋没、准水施設破損、推肥舎倒壊等具体的に記入する。
11.

「復旧の種類」欄には、「被害内容」に対応するよう「要復旧申請の種類(例えば、土砂排除、跡地整備等)を具体的に記入する。